

あまくさ
市議会だより

結

— ゆい —



—可能性を広げ、一歩先へ—

天草高校文化祭のオープニングを飾った書道部パフォーマンスと定時制により制作されたモザイクアート。

生徒一人ひとりが、さまざまな場面で活躍しています。



TOPIC
2

【議第114号】天草市体育館条例の一部を改正する条例の制定について
須子体育館・浦和体育館・浦体育館・宮南体育館・大宮地体育館を廃止

総務政策委員会付託

天草市公共施設等総合管理計画並びに公共施設等再配置・個別施設計画に基づき、老朽化が著しい施設及び利用頻度が低い施設の廃止について、地元住民等の同意が得られたため、条例を改正します。

なお、浦体育館（倉岳町）については、地区振興会へ無償で貸付を行う予定です。



▲浦和体育館（有明町）の現地調査

問 廃止する5施設のうち、避難所に指定されている体育館はないのか。

答 3施設が2次避難所、2施設が3次避難所に指定されているが、ここ数年避難の実績はない。

問 浦体育館の外壁等が剥がれかかっているが、修繕は誰がするのか。

答 無償貸与の場合、貸借契約の中では借主が修繕する契約となっている。振興会と協議をしていきたい。

TOPIC
3

【議第120号】天草市一般住宅条例の一部を改正する条例の制定について
市営住宅5棟について一般住宅の用途を廃止

建設経済委員会付託

天草市公営住宅等長寿命化計画に基づき、市営住宅5棟5戸について、住宅の耐用年数の超過等により一般住宅の用途を廃止するため、条例を改正します。

問 解体予定の住宅は、利活用の検討を行ったのか。

答 老朽化が進んでいる状況であり、維持管理の費用を勘案したうえで、解体が適当と判断した。



▲馬場上一般住宅（新和町）の現地調査

TOPIC
4

【議第151号～157号】人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて
人権擁護委員の人事案件7件に同意

任期満了に伴う人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求める議案7件が提出され、すべて原案どおり同意しました。

氏 名	住 所	新任・再任	氏 名	住 所	新任・再任
西川 哲夫氏	中 村 町	再 任	長塚 悦子氏	御 所 浦 町	新 任
福本 伸人氏	魚 貫 町	再 任	原田ひろ子氏	五 和 町	新 任
岩下みゆき氏	御 所 浦 町	新 任	山本 幸伸氏	五 和 町	再 任
			岩下みさき氏	河 浦 町	新 任

Topics

こんなことを話し合い
決めました

令和7年
第5回定例会

令和7年第5回定例会を11月25日（火）から12月12日（金）までの18日間の会期で行いました。

条例の改正や補正予算などの議案が提出され、審査・審議の結果、すべて原案どおり承認・可決・同意しました。

今号では、議案の中から4件を紹介します。

今回の議案等は48件

- 報告…………… 1件
- 承認…………… 1件
- 条例……………14件
- その他の議決事項…………… 5件
- 予算……………19件
- 人事…………… 7件
- 議員提出…………… 1件



TOPIC
1

【議第117号】天草市乳児等通園支援事業の設備及び運営の基準に関する条例の制定について
こども誰でも通園制度が令和8年度からスタート

教育厚生委員会付託

児童福祉法の一部改正に伴い、こども誰でも通園制度（乳児等通園支援事業）を実施する事業者の認可基準を定めるため、条例を制定します。

こども誰でも通園制度
(乳児等通園支援事業)

0歳6か月から3歳未満の未就園児を保育園等に通わせることで、家庭だけでは得られないさまざまな経験を通じた成長と育児の負担軽減や孤立感、不安感の解消を図ることを目的として、令和8年度から全国の自治体で始まる新たな制度。

問 子ども一人当たり月10時間の枠で利用が可能とのことだが、子どもにとって保育環境が頻繁に変わることにならないか。

答 初回利用時には、保育園と保護者が面談を行い、子どものアレルギー等を把握するとともに、利用日の3日前までに申請受付するなど、受入れ体制を整える。

問 保育士等従事する職員は足りているのか。

答 国の配置基準を満たしているため、職員は足りている。



3 令和7年度天草市一般会計補正予算（第7号） 御所浦・五和・天草学校給食センター調理室に空調設備を設置

学校給食設備整備事業

6,248万9千円

令和7年6月施行の労働安全衛生規則改正により、熱中症予防対策として、御所浦、五和、天草学校給食センターの調理室に空調設備を設置するため、補正を行う。



▲御所浦学校給食センター

問 設置はいつまでに完成するのか。

答 令和8年3月末までの設置完了を予定している。

問 空調設備設置後の年間経費の見込みは。

答 ガス式を設置する御所浦学校給食センターは約70万円、電気式を設置する五和学校給食センターは約33万円、天草学校給食センターは約35万円と試算している。

補正予算審査

【一般会計補正予算】
44億6,329万7千円を追加し
総額669億1,389万7千円に



令和7年第5回定例会には、予算関連議案として、一般会計3件（うち専決処分1件含む）、特別・企業会計17件の補正予算が提出され、すべて原案どおり承認、可決しました。

ここでは、一般会計補正予算の主な内容や予算決算委員会での質疑の内容を紹介します。

1 令和7年度天草市一般会計補正予算（第7号） 牛深クリーンセンターの設備を更新

クリーンセンター施設整備事業

5,830万円

牛深クリーンセンターにおいて、ごみ焼却時に発生した排ガスを処理するバグフィルタに、目詰まりによる能力の低下がみられ、早急に設備を取り替える必要があるため、補正を行う。



▲牛深クリーンセンター

問 バグフィルタの耐用年数と前回の取替時期は。

答 耐用年数は3年から5年。前回は令和3年度に取り替えている。

問 新ごみ処理施設の供用開始までの間に、設備の更新予定はあるのか。

答 バグフィルタは、再度の取替が必要と見込んでいる。また、そのほかの設備についても、維持管理計画に基づき更新を行う。

2 令和7年度天草市一般会計補正予算（第7号） 健康ポイント事業の参加者数増加に伴い記念品代を増額

健康運動推進事業

207万4千円

健康ポイント事業において、熊本健康アプリ「げんきアップくまもと」の導入により、当初の見込みを上回る参加があり、補正を行う。



問 健康ポイント事業参加者の内訳は。

答 70歳代が1,700人で全体の約25%を占め、次いで60歳代、50歳代、40歳代と、いずれも参加者は1,000人を超えている。

問 スマートフォンを持っていないでも参加できるのか。

答 スマートフォンをお持ちでない方は、紙の記録表に記録して参加いただいている。

問 スマートフォンによる入力方法のサポート対応は。

答 随時、窓口で対応している。

議員力の向上を目指して!

令和7年11月11日
天草市議会議員研修会

住民ニーズが多様化する中、議会の責任と役割を再認識し、今後の議員活動に資することを目的に11月11日に天草市議会議員研修会を開催しました。

今回は、元大津市議会局長を務められ、現在は早稲田大学デモクラシー創造研究所招聘研究員としてご活躍の清水克士氏を講師に招き、「政策に強い議会～政策を実現するために～」と題して講演をいただきました。

講演では、大津市議会局長として取り組まれた大津市議会の議会活動評価制度や専門的知見を活用した大学図書館とのパートナーシップ協定の必要性など、他自治体の事例も交えながら紹介いただきました。

天草市議会においても、議会図書室が設置されていますが、蔵書の不足や調べ物の検索機能など利活用に関して課題があると思います。また、市民との意見交換会や政策検討会議など今回ご講演いただいた事例を参考に市民の意見を反映できる議会を目指して、今後の議会活動に生かしていきます。



そこが聞きたい!! ここを聞きたい!!

12月8日から10日までの3日間で行った一般質問では、13人の議員が質問に立ちました。

13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	番号 通告
菺田庸子	澤井一富	浜崎義昭	浦本力	門口徹	松岡寿	若山敬介	柳田光芳	五嶋善彦	五通俊作	浜崎昭臣	中尾友二	柴田誠	質問者
②豪雨時に命と暮らしを守る対策について	①障がい福祉サービスの利用支援の拡充について	④漁業者の収入向上の取組について	①子どもたちの学びの充実について	①本市における農業の現状と課題、将来像について	①令和7年8月豪雨による災害ごみの処理状況と今後に備えて ②ごみ減量化・資源化目標と新ごみ処理施設に向けた体制整備について	①令和7年8月豪雨による災害ごみの処理状況と今後に備えて ②ごみ減量化・資源化目標と新ごみ処理施設に向けた体制整備について	④空き家及び廃屋対策について	③本市のイノシシ被害対策について	②熊本市高校魅力化コンソーシアムモデル構築支援事業について	③天草版地方創生について	②天草市立キリシタン資料館における民間活力の推進（指定管理者制度の導入）について	①スポーツ施設の利用環境整備について ②御所浦水道の危機管理について ③不登校の現状と今後の対策に関する本市の取組について	質問事項
P14	P13	P13	P12	P12	P11	P11	P10	P10	P9	P9	P8	P8	ページ

本会議、常任委員会などの議員出欠状況

開催日	委 員 名	総務政策常任委員会						市民生活常任委員会						建設経済常任委員会						教育厚生常任委員会						
		委	副					委	副					委	副					委	副					
		若山	柳田	勝木	勝尾	浜崎	下田	門口	柴田	吉田	濱洲	澤井	小川	松岡	五通	前田	平山	船辺	宮下	鯖江	浦本	鶴戸	竹本	浜崎	五嶋	菰田
11月11日	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	天草市議会議員研修会	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11月12日	常任委員会（市民生活）	／	／	／	／	／	／	○	○	○	○	○	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
11月25日	第5回定例会 本会議 （開会、提案理由の説明）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11月28日	本会議（質疑）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12月1日	常任委員会（市民生活・建設経済）	／	／	／	／	／	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	／	／	／	／	／
12月2日	常任委員会（総務政策・教育厚生）	○	○	○	○	○	○	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	○	○	○	○	○	○
12月3日	常任委員会（予算決算）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12月8日	本会議（一般質問1日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○
12月9日	本会議（一般質問2日目）	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12月10日	本会議（一般質問3日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12月12日	本会議(委員長報告・討論・採決・閉会)	○	○	○	○	○	○	△	○	×	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※勝木幸生議長は、常任委員会(予算決算)には委員外議員として出席

【議会運営委員会】

	委	副						議長	副議長
開催日	中尾	浜崎義	浜崎昭	平山	鶴戸	下田	五通	勝木	濱洲
11月18日	○	○	×	○	○	○	○	○	／
11月25日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11月28日	○	○	△	○	○	○	○	○	○
12月10日	○	○	○	×	○	○	○	○	○

※勝木幸生議長と濱洲大心副議長は、委員外議員として出席

【議会改革調査特別委員会】

	委	副						
開催日	前田	柴田	五嶋	門口	菺田	鯖江	柳田	吉田
11月11日	○	○	○	○	○	○	○	○
11月28日	○	○	○	○	○	○	○	○
12月12日	○	×	○	○	○	○	○	○

【広報広聴委員会】

	委	副					
開催日	澤井	菺田	濱洲	柴田	小川	柳田	吉田
10月 2日	○	○	×	○	○	○	○
10月14日	○	△	○	○	○	○	○
11月28日	○	○	○	○	○	○	○
12月 3日	○	○	○	○	○	○	○

※令和7年第4回定例会終了後から令和7年第5回定例会までの間に開催された本会議及び委員会などへの出欠状況を掲載しています。

※「○」は出席、「△」は遅参・早退等、「×

令和7年第5回天草市議会（定例会）議案等

議案番号	件 名	付託先	議決の結果
報告第12号	専決処分事項の報告について（市内において発生した事故に係る和解及び損害賠償の額を定めることについて専決処分したので、議会に報告するもの）	—	—
議第112号	専決処分事項の承認について（令和7年度天草市一般会計補正予算第6号）（令和7年6月及び8月の豪雨に伴う災害復旧に係る経費として専決処分したため、議会の承認を求めるもの）	付託省略	承 認
議第113号	天草市職員等の旅費に関する条例等の一部を改正する条例の制定について（国の法律の一部改正に伴い、条例を改正するもの）	総務政策	原案可決
議第114号	天草市体育館条例の一部を改正する条例の制定について（須子体育館・浦和体育館・浦体育館・宮南体育館・大宮地体育館を廃止するため、条例を改正するもの）	総務政策	原案可決
議第115号	天草市牛深総合体育館条例の一部を改正する条例の制定について（牛深総合体育館の冷暖房の使用料を定めるため、条例を改正するもの）	総務政策	原案可決
議第116号	天草市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例等の一部を改正する条例の制定について（国の基準の一部改正に伴い、条例を改正するもの）	教育厚生	原案可決
議第117号	天草市乳児等通園支援事業の設備及び運営の基準に関する条例の制定について（国の法律の一部改正に伴い、条例を制定するもの）	教育厚生	原案可決
議第118号	天草市新和緑の村条例の一部を改正する条例の制定について（緑の村総合センター及び体験実習館を廃止するため、条例を改正するもの）	建設経済	原案可決
議第119号	天草市立歴史民俗資料館条例の一部を改正する条例の制定について（有明歴史民俗資料館・倉岳歴史民俗資料館・新和歴史民俗資料館を廃止するため、条例を改正するもの）	建設経済	原案可決
議第120号	天草市一般住宅条例の一部を改正する条例の制定について（一般住宅を廃止するため、条例を改正するもの）	建設経済	原案可決
議第121号	天草市学校施設の開放に関する条例の一部を改正する条例の制定について（市内全小学校の体育館の冷暖房使用料を規定するため、条例を改正するもの）	教育厚生	原案可決
議第122号	天草市市費負担教職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について（国の法律の一部改正及び熊本県人事委員会の勧告を踏まえ、条例を改正するもの）	教育厚生	原案可決
議第123号	天草市立学校給食センター条例の一部を改正する条例の制定について（有明中学校調理場を有明小学校調理場に統合し、有明学校給食センターを設置するため、条例を改正するもの）	教育厚生	原案可決
議第124号	熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について（構成団体の共同処理する事務と規約を一部変更するため、議会の議決を求めるもの）	総務政策	原案可決
議第125号～126号	指定管理者の指定について（天草市民センター、天草市牛深総合センター）	建設経済	原案可決
議第127号～128号	権利の放棄について（私債権の権利を放棄するため、議会の議決を求めるもの（市立病院の診療費等、水道料金））	教育厚生 市民生活	原案可決
議第129号～138号	令和7年度天草市一般会計補正予算（第7号） 令和7年度天草市国民健康保険特別会計補正予算（第1号） 令和7年度天草市介護保険特別会計補正予算（第1号） 令和7年度天草市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） 令和7年度天草市浄化槽市町村整備推進事業特別会計補正予算（第1号） 令和7年度天草市国民健康保険診療施設特別会計補正予算（第1号） 令和7年度天草市斎場事業特別会計補正予算（第1号） 令和7年度天草市病院事業会計補正予算（第1号） 令和7年度天草市水道事業会計補正予算（第3号） 令和7年度天草市下水道事業会計補正予算（第5号）	予算決算	原案可決
議第139号	天草市長等の給与及び旅費に関する条例等の一部を改正する条例の制定について（国の人事院勧告等を踏まえ、市長、副市長、教育長及び病院事業管理者、議員の期末手当を改定するため、条例を改正するもの）	総務政策	原案可決
議第140号	天草市職員の給与に関する条例及び天草市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について（国の人事院勧告等を踏まえ、職員の給料表及び期末手当等を改定するため、条例を改正するもの）	総務政策	原案可決
議第141号	天草市特定乳児等通園支援事業の運営の基準に関する条例の制定について（国の法律の一部改正に伴い、条例を制定するもの）	教育厚生	原案可決
議第142号～150号	令和7年度天草市一般会計補正予算（第8号） 令和7年度天草市国民健康保険特別会計補正予算（第2号） 令和7年度天草市介護保険特別会計補正予算（第2号） 令和7年度天草市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号） 令和7年度天草市浄化槽市町村整備推進事業特別会計補正予算（第2号） 令和7年度天草市国民健康保険診療施設特別会計補正予算（第2号） 令和7年度天草市病院事業会計補正予算（第2号） 令和7年度天草市水道事業会計補正予算（第4号） 令和7年度天草市下水道事業会計補正予算（第6号）	予算決算	原案可決
議第151号～157号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて（西川哲夫氏（中村町）、福本伸人氏（魚貫町）、岩下みゆき氏（御所浦町）、長塚悦子氏（御所浦町）、原田ひろ子氏（五和町）、山本幸伸氏（五和町）、岩下みさき氏（河浦町））	付託省略	同 意
議員提出第5号	天草市議会議員に対する議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	付託省略	原案可決



**水道事業の取組、高校魅力化
コンソーシアムモデル構築支援
事業、イノシシ被害対策について**

五通 俊作（公明党）

【本市の水道事業の取組について】

問 衛星の活用を視野に入れた管理手法導入の考えは。

答 現時点では導入の予定はないが、他自治体での活用実績等を参考に有効性や信頼性などを総合的に判断したい。

国においては衛星を活用した漏水探知技術など、デジタルデータを活用した新技術の利用を推進していることから、費用対効果等を踏まえ、新技術の活用による省力化や効率化に取り組みたい。

【高校魅力化コンソーシアムモデル
構築支援事業について】

問 市長の県立高校に対する考え方は。

答 地域や熊本県と連携した県立高校の魅力化に取り組み、市内の教育環境の充実や長期的な将来を見据えた地方創生を進める必要があると考えている。

【本市のイノシシ対策について】

問 捕獲報奨金の増額や捕獲実績に応じた加算制度の導入の考えは。

答 捕獲報奨金は県下でも高額であり、捕獲隊員に対しては、他の支援事業も行っていることから、捕獲報償金額の増額や加算制度の導入については考えていない。



▲イノシシに荒らされた果樹園



**軍艦「長良」、八代・天草シーライン、
牛深ハイヤ大橋について**

浜崎 昭臣（政友会）

【軍艦「長良」について】

問 船体の一部でも引揚げられないか。

答 ご遺族の意思を尊重し、長良の引揚げの検討はしていない。

問 戦没者の慰霊を通して戦争の苦しみと平和の尊さを語り伝えていくために「軍艦長良記念館」を建設できないか。

答 うしぶか海彩館の記念館をより利用しやすい環境に整え、内容を充実させたい。

要望 撃沈された方角を向いた長良のレプリカと規模を大きくした新たな「軍艦長良記念館」の建設に向け専門家を入れて発起人会を立ち上げるよう強く要望する。

【八代・天草シーラインについて】

問 予測交通量の再調査を早急に実施してもらいたい。

答 令和8年度、八代・天草シーラインの経済波及効果を算定するための調査が予定されている。関係自治体と共に地元の機運醸成に取り組んでいく。

要望 平成23年度調査では、有料の場合1日当たり900台という予測だが時代に即していない。黒之瀬戸大橋でも有料化の昭和63年度は4,500台の通行台数である。一日も早い再調査を強く要望する。

【牛深ハイヤ大橋について】

問 工事の現況と今後は。

答 支取替工事の完了は令和8年度内を目指している。経費の総額は約30億円で、県と連携して、牛深ハイヤ大橋を末永く安全に保てるよう努める。



▲牛深ハイヤ大橋



**コミセンの空調整備、キリシタン
資料館における民間活力の推進
について**

中尾 友二（新風天草）

【災害時の避難場所等にも活用されて
いる講堂等の空調設備の推進について】

問 現在の設置状況は。

答 コミュニティセンターは市内に53か所あり、ほとんどの会議室等に整備しているが、講堂等は未整備の状況である。講堂等は多くの方々が利用する機会があり、近年の酷暑で利用が制限されるとの意見を伺っている。

問 未整備の場所について今後、整備していく計画はあるのか。

答 近年の酷暑は利用者である市民の健康を守るためにも喫緊の課題だと認識している。利用目的や頻度、近隣のスポーツ施設等の空調設備の整備状況・整備計画、避難場所としての利用の有無等、個別に講堂等における空調設備の必要性を踏まえ、整備の検討を進めていきたい。



▲講堂で遊ぶ子どもたち

【キリシタン資料館における
指定管理者制度の導入について】

問 民間事業者が参入しやすい指定管理者制度に改善し、キリシタン資料館への制度導入に取り組む必要があると考えるが。

答 指定管理者制度の設計は、民間事業者へのインセンティブや賃金・物価スライドの導入のほか、設計に伴う課題への対応や施設の運用方法など全体的な見直しを行い検討していく。



**スポーツ施設の環境整備、
御所浦水道の危機管理、不登校
の現状と今後の対策について**

柴田 誠（政友会）

【屋外スポーツ施設の環境整備について】

問 屋外スポーツ施設にベンチや東屋の設置は考えていないのか。

答 夏場の熱中症対策なども含め、令和7年度はあましんスタジアムに東屋を2棟、テーブル2台、ベンチ4台、健康遊具3台、錦島運動広場にベンチ8台の整備を行った。また、牛深総合グラウンドにはベンチ4台の整備を計画している。今後も施設の利用状況や利用者などに意見を伺い、それぞれの施設に必要な環境整備を計画的に進める。



▲大矢崎緑地公園に整備された東屋

【御所浦の将来における水源確保について】

問 御所浦島内の水源を利用する施設の検討も必要ではないか。

答 島内において水源の確保ができたと仮定しても水を飲めるようにするための浄水場の建設が必要となる。施設の維持管理費も発生するため、総合的な費用比較を行い検討していく。

【不登校の現状と今後の取組について】

問 今後の課題と展望は。

答 市内の全小学校17校に心の教室相談員を配置するなど早期対応を行うための検討をしている。また、新たに教育支援センターを設置し、不登校児童生徒の居場所づくりの確保について検討している。また、教室以外でのオンラインによる多様な学びの充実を図る。



8月豪雨の災害ごみ処理と今後、新ごみ処理施設整備の体制整備について

松岡 寿（政友会）



【災害廃棄物の発生状況と今後に備えて】

問 8月の豪雨による災害廃棄物の発生総量と処理先の内訳及び令和2年7月豪雨災害の経験が生かされたことや苦慮した点は。

答 災害廃棄物の総量は1,203 tで、牛深クリーンセンターと本渡地区清掃センターは合わせて71 t、市内の事業所323 t、市外の施設809 tの処理を行った。

令和2年豪雨の経験により、廃棄物仮置場の開設、運営、処理等において発災後2日目には受入れが可能となった。仮置場を同時に3か所開設したため、人員の確保に苦慮したが、他自治体からの人的支援や地元の収集運搬事業所等の協力があつた。

【新ごみ処理施設整備に向けた体制整備】

問 天草広域連合において、新ごみ処理施設整備の計画が示され、令和14年度稼働開始を目指すと考えたが、本市としても引き続き事業に参加するのか。

答 新ごみ処理施設の整備は近年の物価高騰により事業費の増大が危惧されるが、価格のみで評価する事業ではないと認識している。本市としては、目標に向けたごみの減量化・資源化を推進し、これまでどおり2市1町の枠組みで整備していく方針である。

問 戸別収集やごみステーション等配置検討の必要性は。

答 戸別収集は他市の事例を収集していく。ごみステーションについては、地区の要望に応じて柔軟に対応し、今後も適正配置に努める。





カスハラ対策、災害ごみ分別、空き家及び廃屋対策について

若山 敬介（無会派）



【カスハラ対策について】

問 カスタマーハラスメントの現状は。

答 メンタルヘルス研修時のアンケートにおいて、16.4%の職員が「令和6年度中にカスハラがあつた」と回答した。

問 カスハラ対策のマニュアル策定は。

答 12月中の作成を予定している。

問 市長から市民へ向けた発信は。

答 本市の基本姿勢を明確化し、市民へ適切な対応方針を周知していく。

【災害時のごみの分別について】

問 8月の災害におけるごみの搬入量は。

答 3か所の廃棄物仮置場で1,203 t。処理委託費は1億3千万円程度になる。

問 災害ごみ分別に係る対応は。

答 被災者には負担をかけるが、設備の故障につながらないように協力をお願いする。



▲災害廃棄物仮置場の状況

【空き家及び廃屋対策について】

問 空き家の調査結果は。

答 令和4年の調査で7,012件。9年間で3,792件増加した。

問 都市計画区域内の空き地の調査結果は。

答 本渡区域で47.2ha。牛深で8.8ha。

問 条例への空き地の名称追加について。

答 空き家バンクにおいて、空き地についても利活用を推進している。今後、検討する。

問 移住・定住希望者に対する起業・創業も合わせた取組はできないのか。

答 現在、相談・資金援助・拠点確保・家賃補助と連携した支援制度・体制を整備している。地域活性化につながるよう取り組む。



防災・減災、地元企業の担い手確保について

柳田 光芳（公明党）



【防災・減災について】

問 8月豪雨では内水氾濫が多発し、住宅や道路が広範囲に浸水した。特に被害が深刻だった地区の分析結果と今後の優先整備の方針は。

答 本渡南地区（浄南町・太田町付近）で被害が深刻であつた。今後は雨水ポンプの整備・点検、雨水幹線の土砂除去を進めるとともに、内水浸水想定区域図を作成し、計画雨量の見直しやポンプ排水能力増強、ほかの雨水調整対策を含め検討する。

問 車両浸水の被害状況と、車両の避難駐車場確保の検討は。

答 被災証明の申請件数では、210台の申請があつた。車両の避難を目的とした高台の駐車場の確保については検討していないが、今後も自主防災組織による避難場所の検討や避難ルート、避難先の共有について啓発を行っていく。



▲令和7年8月豪雨で浸水した駐車場（諏訪町）

【地元企業の担い手確保について】

問 高校卒業後の市内就職率の現状と推移は。

答 令和7年3月末現在の天草管内の就職率は17.9%で、近年減少傾向にある。

問 若者の定着・回帰に向け、今後どのような取組を進めていくのか。

答 大学連携の講義、人材育成講座、企業説明会等を継続し、企業力向上と雇用創出を進め、若者が戻りたくなる環境づくりに取り組む。



豪雨災害への対応について

五嶋 善彦（市民クラブ）



問 8月豪雨では本渡地域でも浸水被害があつたが、排水ポンプの能力が不足したのではないかと。能力の増強などが必要では。

答 排水能力を上回る雨量であつた。ポンプ場の排水能力増強など検討していきたい。



▲令和7年8月豪雨直後の国道324号線（太田町）

問 有明町大浦地区においても、床上浸水などの被害が発生した。今後の対策として臨時的に大型ポンプを設置するなどの対応はできないか。

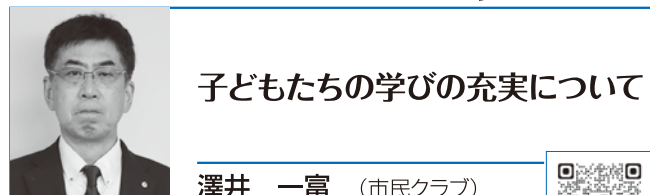
答 浸水災害を軽減する効果的な対策の一つである。全庁的に検討していきたい。

問 農地や農業施設の被害が多く発生し、基幹産業である農業の振興を支えるために自力復旧に対する補助制度を本市独自に創設された。市長の思いは。

答 本市の基幹産業である農業への危機感を抱き、一刻も早い復旧復興に取り組む思いである。また、支所を中心に進めている天草版地方創生を成し遂げていく上でも農業の振興は大変重要となってくる。

問 天草五橋の2号橋と3号橋間の土砂崩れによる国道の通行止めで本市は孤立状態となった。孤立を防ぐ代替道路として「八代・天草シーライン」の推進が必要では。

答 引き続き、熊本天草間幹線道路、三県架橋構想、八代・天草シーライン構想の早期実現に向けて取り組んでいく。



子どもたちの学びの充実について

澤井 一富 (市民クラブ)



【不登校問題について】

問 昨今のマスコミ報道では全国で約35万人の不登校の児童生徒がいると報道されているが、本市の現状は。

答 令和7年10月末現在では、小学校21人、中学校81人の合計102人となっている。

問 不登校が低年齢化している。小学校版の「カワセミ学級」を併設し小学生を受け入れられないか。

答 教室の確保など施設面からも難しいと考える。まずは市内の全小学校に心の教室相談員を配置するなど、安心できる居場所づくりができないか検討している。

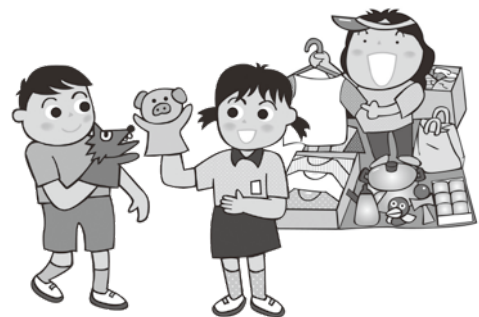
【体験学習の島づくりについて】

問 ボランティアや職業体験で生きる力は身についていくと思うが、自然体験などの「五感に触れる体験」を増やしてほしい。

答 本市では、体験学習推進事業や地域学校協働活動を通して自然体験をはじめとする体験学習が充実している。子どもたちには本物に触れ、本物を知り、豊富な実体験による五感で感じる教育の充実を図り、この天草を体験学習の島にしたい。

要望 子どもの夢・好きなことを見つける「ドリームボード授業^(※)」の実施を提案する。

(※)ドリームボード授業…子どもたちが雑誌の切り抜きや写真を使って「未来の夢や理想の姿」を視覚化し、それを言葉で表現・共有することで、自己肯定感や主体性、目標達成への意欲を育む教育プログラム



自然災害対策、都市計画税の負担軽減、浄化槽使用者への支援、漁業者の収入向上について

浜崎 義昭 (日本共産党)



【自然災害に対応するための対策について】

問 他市では、危険木伐採事業費補助金制度を創設し、市民の生活環境保全のため、危険木の伐採に補助金を交付している。危険な大木を処理するための対策は。

答 他自治体の事例を参考にしながら関係部署と検討していく。

【都市計画税の負担軽減について】

問 都市計画区域内と区域外の格差がなく、見た目も変わらないことから、市民生活の負担軽減のため、都市計画税の廃止を要望する。他自治体では、都市計画税を課税しない自治体も多く存在している。畑・山林・原野等は課税対象外にすべきでは。

答 引き続き都市計画税の課税を継続し、都市計画区域内の利便性の向上や良好な都市環境の確保を図りたい。

【浄化槽使用者への支援について】

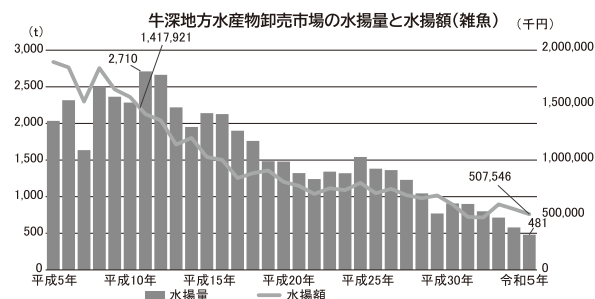
問 全国では100を超える自治体が保守点検・清掃・法定検査費用をそれぞれ助成している。維持管理費用の助成を求める。

答 国や県等の動向を注視していく。

【漁業者の収入向上の取組について】

問 多くの漁業従事者は年々生活が苦しくなっている。藻場再生事業や未利用魚の商品開発等の進捗状況を伺う。

答 企業版ふるさと納税を財源として、海藻増養殖の実証実験にも取り組んでいる。また、駆除したイスズミを活用した商品開発を行っている。



本市における農業の現状と課題、将来像について

浦本 力 (市民クラブ)



【豪雨災害による農業被害とその復旧について】

問 8月の豪雨災害での農地・農業用施設の被害件数とその被害額は。

答 田、畑、果樹園等の農地は480件、被害額7億6,000万円、農業用施設は187件、被害額21億円の被害が発生した。

問 令和8年度の春の作付けまでに復旧できる件数は。また、全てが復旧するまで、どのくらいの期間を要するのか。

答 水田では182件の被害があり、そのうち88件が早期水稻に間に合う見込み。全ての復旧は、令和8年度中の完了を目指す。



▲農地へ流れ込んだ土砂

【本市が取り組む薬用作物栽培について】

問 薬用植物に着眼した理由は。

答 薬用植物は米やタバコに代わる作物として、国も支援し需要が増えている。薬用植物は高収益が期待できることから、契約栽培により可能性を探る事にした。

問 薬用植物栽培に取り組んでいる他自治体の状況は。

答 あさぎり町では球莖生産が進み、約100haの栽培面積がある。売上も5億円を超えている。

問 推進する薬用植物の品目は。

答 今後3年から5年程度、試験栽培を行い、本市の気候や土壌に合った品目の選定を行っていく。



天草の観光振興について

門口 徹 (政友会)



問 これまでの観光振興策を踏まえた改善策は。

答 取組の柱として「インタプリテーション^(※)」の手法を取り入れ、地域資源を掘り起こし、その魅力の背景にあるストーリーを来訪者に伝えることで交流を深めたい。インタプリテーションガイドブックを作成し、しっかりと地域にお金が落ちる観光地を目指す。

(※)インタプリテーション…自然や歴史・文化などが持つ本来の意味や価値を、単なる知識としてだけでなく、背景にあるストーリーもわかりやすく伝え、来訪者の主体性を引き出し、感動や行動につなげるコミュニケーションの手法

問 インバウンドの取組は。

答 これまでに多言語情報サイトの構築、誘導するSNS広告の発信、台湾の旅行代理店やメディアの招聘、現地事業者との商談会、県内在住の台湾人向け紙面広告などを実施している。

今後は、外国人との親和性が高い観光手法（サイクルツーリズムやキャンプ）など、滞在時間の延長を意識したコンテンツにより、宿泊客の増加を図っていく。

問 本市における宿泊税の導入は。

答 宿泊税は、有効な財源に成り得るが、今は宿泊客数の増加に注力し、県が行う関係団体との意見交換の状況、他市町村の動向を注視していく。

要望 独自の観光振興財源を確保するため、引き続き導入について検討いただきたい。



委員会行政視察報告

令和7年10月15日～17日 議会運営委員会 (中尾友二・浜崎義昭・浜崎昭臣・平山泰司・ 鶴戸継啓・下田昇一郎・五通俊作) 勝木幸生・濱洲大心

- 視察先・視察内容
- ・愛知県犬山市
犬山市議会の取組について
 - ・愛知県春日井市
予算決算委員会分科会について

視察報告

犬山市では、平成30年に市民フリースピーチ制度を導入し、定例会会期中に議場において市民が市政に関して5分間自由に発言する場を設けるなど、その発言を議会活動につなげておられました。

春日井市においては、予算決算委員会を設置し、全体会、理事会、分科会を設けて審査しておられました。



調査を終えて

犬山市における市民フリースピーチ制度は市民と議会の距離を近くし、その意見がさまざまなアクションにつながる取組であると感じました。

春日井市での予算決算委員会分科会における理事会、分科会等の仕組みはより専門的な議案審査を行うための参考となるものでした。

今回の研修を今後の議会活性化に生かしてまいります。

委員会行政視察報告

令和7年10月29日～31日 建設経済委員会 (五通俊作・前田正之・平山泰司・船辺修・ 宮下幸一郎・鯖江達朗・浦本力)

- 視察先・視察内容
- ・岐阜県飛騨市
林業6次産業化の取組について

視察報告

岐阜県飛騨市では、市の面積の約9割が森林であり、活用が進んでいなかった広葉樹に着目し、平成27年から「広葉樹のまちづくり」に取り組んでおられました。

第3セクターの設立や関係事業者による共同事業体を構築し、小径広葉樹の高付加価値化と安定した流通体制を確立。伐採から加工、販売まで一体的に取り組むことで、新たな産業創出と持続可能な森林管理を実現されていました。

さらに、市内の森でツアーを行うなど観光としての効果も見られました。



調査を終えて

飛騨市の取組は、資源調査に基づいて地域の強みを整理し、第3セクターを核に官民連携を進めた点が大きな成果につながっており、大変参考になるものでありました。広葉樹を負の資源と捉えず、新たな価値を見出した取組は実態把握と関係者の連携体制づくりをはじめ、地域特性に即した森林資源活用と産業振興など、本市に合った事業展開が重要であると感じました。

所管事務の調査

令和7年11月12日 市民生活委員会 (柴田誠・吉田修・濱洲大心・澤井一富・ 小川圭三・松岡寿)

市民生活委員会では、通詞島沖イルカ環境実態調査事業についての現状を把握し、今後の議案審査等に生かすため、現地調査など所管事務調査を実施しました。

今回は、これまでの取組や成果、今後の計画、天草宝島案内人の会によるイルカウォッチングガイドの状況等を確認しました。

現地調査先

・通詞島沖（五和町二江）



▲天草宝島案内人の会のガイドによる説明

調査を終えて

通詞島沖イルカ環境実態調査は、蓄積したイルカの情報を教育・研究・環境保全・観光などさまざまな分野で活用するための調査です。古来から人とイルカが共存する奇跡の海を守るための体制の構築が必要であると改めて認識しました。

委員会では、現在の事業内容が所管部署の範囲を超えていると思われるため、今後は、観光や水産など専門の部署へ事業分割を検討するなど、効率的な事業実施へ向けた取組を推進するべきとの意見がありました。今後とも本事業の動向を注視し、情報共有を図るなど、議案審査等に生かしていきます。



▲事業の成果等の聞き取り状況

QRコードで質問の動画が見られます



障がい福祉サービスの利用支援の 拡充、豪雨時に命と暮らしを守る 対策について

蓼田 庸子（日本共産党）



【障がい福祉サービスの 利用支援の拡充について】

問 視覚障がい者の人数や生活の実態、福祉サービスへの要望は把握しているのか。

答 市内の視覚障がい者は269人、そのうち220人が65歳を超える高齢者である。3年に1回実施するアンケート調査や天草地域自立支援協議会の場で福祉サービスへの要望などの把握に努めている。

問 改正障害者差別解消法では、合理的配慮の提供が義務化された。複合施設こらすの玄関付近の視覚障がい者に配慮した改善は。

答 複合施設こらすはバリアフリー法に基づいた施設となっている。天草市視力障害者福祉協会からの要望により、点字ブロックの新たな設置を検討している。



▲複合施設こらすの正面玄関付近

【豪雨時に命と暮らしを守る対策について】

問 樋門の役割は何か。

答 河川からの逆流や高潮等による海水の流入から住宅や農地を防護する役割とゲートの開閉操作などにより内水を排水する役割があり、防災上重要な施設である。

問 8月の豪雨時で不具合のあった樋門は。

答 有明町大浦地区に設置してある樋門の巻上機の故障が1件発生した。令和7年度中に更新するよう準備を進めている。

要望 被害状況を把握し、内水対策を十分検討するよう要望する。

表紙写真等の提供 一天草高等学校一

多くの皆様が市議会を身近に感じ、市政への関心を高めてもらうとともに、市議会だよりを手にとって読んでいただけるように、市内の高等学校から写真等を提供いただき表紙に掲載しています。

今号の表紙写真は天草高等学校から提供いただきました。天草高校では、生徒一人ひとりが主体性をもち、活動や研究に取り組んでおられます。貴重な経験がそれぞれの自己実現につながるよう応援しています。

天草高校の皆さんからのコメント

令和7年度の文化祭とSSH（スーパーサイエンスハイスクール）活動、定時制の取組を紹介します。

文化祭のテーマは「青春完全燃焼～“イイじゃん” 耀く天高生～」で、9月26・27日に開催しました。開幕を飾った書道部のオープニングパフォーマンスは、力強く美しい筆の動きで会場を彩りました。

また、SSH活動では「サイエンスの宝島『天草』から世界へ」を合い言葉に探究活動を行い、10月28日に開催した中間発表会で、各班の活動成果を発表しました。

定時制では、天草エアラインみぞか号のモザイクアートを制作し、第73回熊本県高等学校定時制・通信制文化大会に出展しました。



▲SSH中間発表会

次期(2月)定例会会期日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
2/1	2 本会議 (開会、施政方針・提案理由の説明)	3 休会	4 休会	5 休会	6 本会議 (質疑)	7 休会
8 休会	9 市民生活委員会 建設経済委員会	10 総務政策委員会 教育厚生委員会	11 休会 建国記念の日	12 予算決算委員会 (補正予算審査)	13 休会	14 休会
15 休会	16 予算決算委員会 (当初予算審査)	17 予算決算委員会 (当初予算審査)	18 予算決算委員会 (当初予算審査)	19 予算決算委員会 (当初予算審査)	20 休会	21 休会
22 休会	23 休会 天皇誕生日	24 本会議 (一般質問)	25 本会議 (一般質問)	26 本会議 (一般質問)	27 本会議 (委員長報告・討論・採決、閉会)	28

※予定は変更になる場合があります。

市議会を見る・聞く

◎インターネット等で中継しています！

本会議の様子はインターネットで生中継・録画配信を行っています。また、ケーブルテレビでも中継を行っています。



▲市議会中継

◎本会議や委員会の傍聴ができます！

本会議や委員会は天草市役所3階の議場や委員会室で傍聴できます。詳しくは議会事務局にお尋ねください。



※会議は通常午前10時に開会します。



濱洲 大心



副委員長
荒田 庸子



委員長
澤井 一富



本号のあまぐさ市議会だより「結」が市政・議会の動きを知る一助となり、市民の皆様と議会をつなぐ架け橋となれば幸いです。
(吉田 修)



吉田 修



柳田 光芳



小川 圭三



柴田 誠

編集後記

令和8年がスタートし、早くも2か月目を迎えます。市民の皆様にとって、本年も健やかで実りの多い一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

昨年は、8月に時間雨量100mmを超える記録的な大雨により、市内各地で浸水や土砂災害など甚大な被害が発生しました。改めて、被災された皆様にお見舞い申し上げますとともに、一日も早い完全な復旧・復興をお祈りいたします。

災害を経験したからこそ防災・減災への備え、地域の支えあいの重要性、「自助・共助・公助」の心構えを忘れてはなりません。議会としても、市民の安全・安心を最優先に、災害に強いまちづくりに向けた議論と提言を引き続き重ねてまいります。